

## 第7回横芝光町学校適正配置等検討委員会会議録

- 1 開 会 平成29年7月14日 午後1時30分
- 2 場 所 横芝光町町民会館 大ホール、会議室 B、C
- 3 会議日程 学校適正配置等に係る意見交換
  - (1) 開 会
  - (2) 委員長あいさつ
  - (3) 協議事項
    - ・協議事項 学校適正配置に係る具体的な方策の検討について
      - ①分科会（横芝地域・光地域）
      - ②全体会（分科会終了後）
- 4 出席委員 36名
- 5 出席職員 横芝光町教育委員会 教育長 齋藤 明  
事務局 教育課長 椎名 富士男  
教育課副課長 石井 圭次  
教育課総務班 吉住 康之  
教育課総務班 八巻 隆介  
教育課総務班 山崎 千恵  
教育課総務班 川島 文夫

進 行 本日は、ご多忙の中、学校適正配置等検討委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

只今から第7回学校適正配置等検討委員会を開催いたします。

始めに、委員長より挨拶を申し上げます。

委員長 ( 挨拶 )

進 行 続きまして、次第の3、(1)協議事項に入ります。

(進行より分科会・全体会の説明)

(横芝地域分科会・光地域分科会の会場へ移動)

---

### 【横芝地域分科会】

分科会長 それでは、早速協議に入りたいと思います。

始めに、統廃合の対象とすべき学校について協議したいと思います。事務局からの説明をお願いします。

事務局 当町における中学校については、標準規模を下回ってはいますが、1学年3学級を確保しているため、現時点での統廃合の必要はないと考えています。今回の協議としては過小規模校3校、大総小、日吉小、南条小についてを対象とし、この分科会では大総小を対象として検討をお願いし、小規模校である上堺小、白浜小については、将来的には過小規模校となることが考えられますが、現在の過小規模校3校とは時期を分けて統廃合を検討するべきと考えています。

分科会長 本日の分科会では大総小学校を対象に検討しますのでご意見をお願いします。

委員 1 上堺小は小規模校であるが、なぜ時期をずらして検討しないといけないのか。大総小と一緒に統合した方が子供達に対しても良いのではないか。

教育長 前回会議、趣旨説明でもお伝えしていますが、横芝地域と光地域に分け検討をし、過小規模校の検討についてをお願いしたい、その次に小規模校の件について検討すると説明しています。特に複式学級を有する学校、過小規模校の解消について検討してもらいたい、この点についてご理解をいただき協議をお願いしたい。

分科会長 今回は、過小規模校の解消についてを協議することでご理解をいただければと思います。

委員 2 上堺保育所の保護者会長をしているので、上堺小の統廃合について、保護者にアンケートを取ってみました。結果は統合を希望するもしないも半々の結果でした。私は1歳の子供を持つ保護者の立場として、上堺小の統合する時期を明らかにしてもらえるとありがたいと思います。

教育長 小規模校も含んでの統合については、説明しましたとおり複式学級を有する過小規模校の解消が第一であります。小規模校の統合時期についても、検討をして結果が出れば、答申に盛り込むことは可能と考えています。

委員 3 現時点の子供の人数から上堺小がいつ頃過小規模校になる可能性があるかの状況は分かっていますか。

教育長 29年5月1日現在の、上堺地区の0歳から5歳児の出生状況

は出ています。これを見ますと向こう5年間は複式学級にならない就学が維持されるものと考えられます。

委員 4 答申を出した後に、住民に説明しながら事業を進めて行くと思うのですが、住民の方から上堺小学校も一緒に統合をと要望があった場合はどうなるのですか。

教育長 答申を受けた後、住民説明会は当然実施します。この際に色々な要望が上がれば、町としては聞かなければならないと思いますが、全ての要望を聞き入れるかについては、学校統合の方向性との兼ね合いを検討しながら進めて行くことになると考えています。

分科会長 学校の立場から何かご意見はありますか。

委員 5 学校の状況としては、やはり人数が少ないので集団での例えば体育活動などでは支障を来しているのは事実です。学級編成についても適正ではないことが事実になりますが、適正配置の検討を進めて行くには、アンケートの結果にもありますので保護者の気持ちを大事にすることと、保護者と地域への丁寧な説明が必要かと思います。

教育長 お話にありましたとおり、丁寧な説明は行いたいと思います。町は複式学級を解消してより良い教育が出来るよう、予算を確保して教員免許を持つ講師を町が単独で採用して、複式学級の解消を図っていますが、学校適正規模の本来の在り方を十分に協議頂きたいと思います。

分科会長 頂きましたご意見から、話を進める方向が見えてきているかと思えます。

教育長 この段階で、どこの学校と統合するのかはっきりできれば、今後の具体的なスケジュールや、協議いただく内容を示すことが可能となります。

分科会長 それでは委員の皆様にお諮りします。大総小学校は横芝小学校と統合することでよろしいでしょうか。

委員 3 当事者となる地区の委員さんにご意見を聞いてみてはどうでしょうか。

委員 1 大総小の児童が横芝小学校へ通うとなると吸収合併のように感じます。検討委員会の学校視察で横芝小を見学しましたが、横

芝小の校舎は古いですよ。そんな古い学校に通わせることに正直なところ気になるし不安があります。

教育長 現在の横芝小の校舎は十数回の改築を行っています。校舎自体は皆さんが言われるとおり相当古い校舎であることは事実です。個人的な意見も踏まえて、横芝小の校舎建替えは重要なことであり、建替えの要望を進めて行きたいと考えています。

委員 1 建替えするのであれば、建替えに合わせて上堺小の統合は出来ないのですか。

教育長 校舎建替えの時に一緒に統合することは、大変ありがたいご意見だと思います。ただ、当初の説明の中に、過小規模校の解消が目的であるとお伝えしていますので、このご意見は答申の中に盛り込んでいくことで検討していただきたいと思います。

委員 6 統合の進め方や考え方は色々あると思いますが、どうせなら3学区を同時にまとめて合併した方が、地域に住む人たちにも理解や同意を得られるのではと思いますし、個人的な希望でもあります。

委員 7 正直この機会に上堺小も統合できればと思いますが、まだ小規模校であると言われてしまえば仕方がないのかなと思います。

委員 8 同様に3校同時に統合した方が良いと思います。例えば体操服などが違う中で授業している姿を想像すると何だか違和感を感じます。新しい校舎を作って皆が同じ条件で統合するのが一番良いのではと思います。

委員 9 同じく、新しい場所に校舎を建てて、同じ条件で統合するのが個人的には良いのではと思います。

委員 10 横芝地域で小学校が1校になることも良いのかもしれませんが、個人的には上堺小が残っても仕方がないのかなと思います。

委員 2 個人的には3校同時が良いのですが、就学前保護者の半数は統合を望まない意見もあったことを考えると仕方がないのかなと思います。

教育長 皆様のご意見は十分承知しています。仮に学校を建てるとなると土地を含めて数十億円の費用が掛かってしまいます。学校建築を理由にではなく、再三ご説明していますとおり、過小規模校の解消が第一であるということをご理解いただきたい。

また、個人的な意見になりますが、1小学校1中学校で良いのかという問題もあり、保育園、幼稚園から中学校を卒業するまでクラス替えなどは有るにしても、人間関係がほとんど一緒のままになってしまうという事もあります。

分科会長 委員の皆様から様々なご意見をいただきましたが、分科会としての結論として大総小学校と横芝小学校が統合することによってよろしいでしょうか。

委員 6 色々この件を進めて行くので、反対の意見が出ないような答申をまとめてもらいたいですし、最短の期間で統合が出来るように進めてもらいたいです。

分科会長 貴重なご意見をいただきましたが、このご意見を踏まえて進んでいくことを願います。では、大総小学校と横芝小が統合することとして全体会に報告します。

続いて、統合した際の校名について協議したいと思います。

校名を変更するか、横芝小のままにするか、この件についてご意見をお願いします。

委員 1 名前も変わらない、校歌も変わらない、ジャージなども変わらないのであると、大総小が吸収されるように思われるので、地域の理解が得られないと思う。

教育長 吸収か対等かを議論すると、この話がまた振り出しに戻ってしまいます。細かな点などは、答申後の住民説明会で意見を伺ったり、関係学校間で細かな点を協議して決めていき、短期間の年数で統合を進めて行くことになります。

分科会長 吸収か対等かの捉え方の問題は確かにあるかもしれませんが、この話を進めて行かなければなりません。

それでは、校名については横芝小でよろしいですか。

委員 1 横芝小以外に良い校名があれば聞いてみたいのですが。

委員 6 校名の件にしても、この話を保護者が望んでいるとしても、地域の住民に反対されてしまうことが心配です。

教育長 検討委員会が実施したアンケート調査の結果からも、地域として統合を検討すべき、進めるべきとの意見が多数でした。この点からも地域からの理解は得られていると思います。いずれにしても、保護者、これから就学を控えている保護者を大事にす

- 分科会長 べきと考えていますし、これを前提にしなければと思います。色々ご意見がでましたが、校名は横芝小としての結論とします。また、横芝小の校舎については改築が必要であることを付け加えて報告いたします。
- 事務局 最後に、統合する時期について事務局の説明をお願いします。先程より、貴重な沢山のご意見が出ていますところではありますが、2校の統合時期の最短時期は平成31年4月が最短となりますが、学校統合の多数の事務処理の事を考えますと31年4月は非常に困難であるところです。答申するにあたって具体的な統合時期が必要ですので、委員の皆様からのご意見をお願いします。
- 教育長 統合に必要な町の予算確保であったり、関係先との調整が問題無く進めることが出来た場合は、31年4月となりますが、この段階で約束できるものではありません。しかし、答申する際に時期を明確にしなければ、具体的に進めて行くことも出来なくなります。
- 分科会長 事務局として難しいとしても目標として努力してもらいたいと思います。それでは統合の時期は平成31年4月を目途として全体会で報告します。
- それでは、横芝地域分科会の協議を終了します。

---

#### 【光地域分科会】

- 分科会長 早速ですが協議を始めます。前回の検討委員会では学校統合を進めることとして決定しています。本日は学校統合を進めるにあたり、具体的な方策について協議をするものです。始めに、統合の対象となる学校について協議します。事務局の説明をお願いします。
- 事務局 本日は学校統合を進めるにあたり対象となる学校について協議をお願いします。協議にあたって中学校については国の定める標準規模に達してはいませんが、各学年3学級を編成していますので、中学校の統合は必要ないと考えています。早急に対応が必要である複式学級を有する過小規模校を第一として、大総小、南条小、日吉小がこの対象となります。

また、小規模校となります上堺小、白浜小については、将来的には過小規模校となる可能性があるものの、各学年15人から20人程度の学級編成が出来ていますので、今回の学校統合とは時期をずらして検討すべきと考えています。

分科会長 事務局の説明から、過小規模校である日吉小、南条小が該当することになりますが、これについてご意見はございますか。

委員11 日吉小は過小規模校ではないと思いますが。

事務局 そのとおりですが、検討委員会を発足した28年度の段階では複式学級がありました。説明は28年度を基準としています。

委員12 過小規模校以外の統合については除くとありましたが、全体の統合を検討してから、過小規模校の統合を検討することは駄目なんですか。事務局から説明のあったとおりでないといけないのか。

分科会長 日吉小と南条小が該当する説明でしたが、他の学校の統合についても意見として出していただいても構いません。

事務局 参考までに、日吉小については暫く70人規模を維持します。南条小についてはこれからも50人を下回る規模となります。白浜小については120人規模の状況ですが、これから徐々に減少していく傾向です。東陽小については5年後辺りに各学年1学級の学校規模になることが見込まれています。

委員13 過小規模校については統合を検討すべきであり、小規模校については、過少規模校になった時点でどこの学校と統合すれば良いかを考えればと思います。

分科会長 それでは、地域ごとに意見交換されたと思いますので、ご意見を伺いたいと思います。

委員14 何人かの保護者と統合の話をしたのですが、日吉と南条が統合するのでは、と話が出てました。

委員15 匝瑳市では、複式学級が生じたら統合を検討するという事になったようなので、このように検討してみてもどうでしょうか。

委員13 白浜小も過小規模校になれば東陽小と統合するという事を決めておけば、保護者も住民もそのような気持ちになっていくのではないか。過小規模校になったら統合をすれば良いのでは。

委員 1 6 統合を何回かに分けてするとなると、保護者の負担が大きくなると思うので、統合するなら一括でしてしまった方が。

事務局 ご意見ありがとうございます。ご意見のうち、日吉と南条の統合ですが、統合しても100人程度で白浜小と変わらない規模ですし、そうなったとしても児童数は減っていきってしまうと思いますので、日吉と南条の組合せは厳しいのではないかと考えます。匝瑳市の複式2学級が生じた場合に統合するとのルールですが、分かりやすい内容とは思いますが、当町に置き換えた場合では、時期的には厳しいのかなと思います。白浜小が過小規模校になった場合に統合するとのご意見ですが、これは検討を進めていく際の十分参考となるご意見であると思います。光地区小学校4校の同時統合についてのご意見ですが、横芝分科会の方でもこのようなご意見が出ているようであれば参考とすることでお願いしたいと思います。

分科会長 只今の事務局からの説明を踏まえて、委員の皆様から何かご意見はありますでしょうか。事務局からの説明にありましたとおり、今回の統合の対象とする学校は、日吉小と南条小でよろしいでしょうか。

委員 1 1 日吉小は過小規模校ではないので外してもらいたいと思います。  
事務局 日吉小の学校規模の件ですが、昨年7月よりこの検討委員会が始まった段階では、日吉小は過小規模校として位置付けて参りましたので、今回の検討で過小規模校としてご検討をお願いしたいと思います。

委員 1 5 ともかく統合を進めると決まったので、後はどの学校の組合せにするか協議すればよいかと思いますが。町としては中学校区に小学校を各1校が良いと考えてますか。

事務局 学校の施設規模と今後の就学推移を踏まえても、既存の東陽小で建替えや増築をしなくとも受入れは可能です。規模の小さな学校は、教育環境や児童のことを考えても統合をすべきと思います。

委員 1 7 施設規模の件ですが、空き教室が有ったりしていても特別支援教室など有るはずで、急に全ての小学校を一つにしても現実として受け入れられるのか。学校にしても急に児童が増えた場合



に問題無く学校運営が出来るのかが心配です。であれば、過小規模校の統合をして、その後、全ての学校を統合するのが現実として良いのではと思います。

委員 1 8 この検討委員会で決めた事が、例えば地元説明会などで統合を反対された場合は統合が無くなる可能性はあるのですか。

事務局 この検討委員会での結論が町の決定事項になることはありません。

分科会長 色々なご意見を頂いていますが、対象とする学校は日吉小と南条小とすることよろしいでしょうか。

事務局 委員の皆様のお考えですと、日吉小と南条小を統合して、その後白浜小を含めて1つの小学校とするようなご意見が出ていますが、先程お伝えしましたとおり、日吉と南条の統合ですと白浜小程度の規模になりますので、適正な学校規模に及びません。日吉小と南条小を標準規模の東陽小を含めた統合としてイメージはしていましたが、日吉小と南条小2校の統合については、事務局としては想定しておりませんでした。

分科会長 只今の様々なご意見が出てますが、ここでまとめますと、対象とする学校は日吉と南条、統合の組合せは、校名はともかくとして日吉と南条として、光地区では小学校が3校になる、このようなご意見となります。

委員 1 9 日吉小と南条小の対象は分かるとしても、日吉小と南条小が統合して、仮に5年後10年後に東陽小と統合する内容ですと、その時の在學生とその保護者の負担を考えた場合、とても大変だと思います。

委員 2 0 将来的に小学校が横芝地区1校、光地区1校となるとした場合に、保護者の中には今の段階で一番大きい学校へ就学することを希望してくる方が出てくるのではないかと。就学期間の途中で学校が変わるのであれば、入学の段階から大きい学校へ行かせたいと思う保護者もいると思います。

委員 1 6 統合の第一段階と第二段階を話合っていますが、第二段階の時期というのはどの位の時期を想定しているのですか。

事務局 具体的な年度は今の段階ではお答えは出来ませんが、数十年先というイメージではありません。

分科会長 ご協議いただいているところですが、時間も大分経っておりますので、本日の協議事項の最後、統合の時期についてご意見をいただきたいと思います。

事務局 3点目、日吉小と南条小の統合する時期なのですが、最短で検討すると平成31年4月となります。但し、住民説明会であったり議会対応であったり、仮に校名を変更するとなった場合は、その分時間を要することになります。また、第二段階の3校を1校にする統合時期についても、日吉と南条の統合時期の検討の次にご検討いただければと思います。

委員17 住民説明会はいつ行うのですか。

事務局 答申を提出した後になりますので、来年の4月以降となります。

委員13 日吉小が過小規模校になる時期はいつ頃ですか。

事務局 今後4～5年は70人規模の児童数で推移します。複式学級が生じるかということ、辛うじて複式学級は生じません。複式学級となる場合は、連続した学年の総数が16人以下の場合となりますが、日吉小の児童数の推移からすると、何とか複式学級を有しない状況になるかと思えます。只今ご協議いただいております統合の時期の表現についてですが、抽象的な表現ではなく、平成何年の4月を目途に、とはっきりとした時期を出したいと考えております。

分科会長 地区ごとにご協議いただいておりますが、統合の時期についてはいかがでしょうか。平成32年4月としてご意見がありましたので、この時期でよろしいですか。

それでは、本日の分科会での結論をまとめますと、対象校は日吉小と南条小、統合の組合せは日吉小と南条小を統合する、その後光地区で1校とする、統合の時期は平成32年4月とする、この内容にて全体会で報告することとします。

それでは、光地域分科会を終了します。ご協力ありがとうございました。

---

### 【全体会】

委員長 それでは、分科会でご協議いただいた結果につきまして、事務局より報告をお願いします。

事務局 横芝地域分科会の協議結果を報告いたします。  
統合の対象校としては、過小規模校を対象とすることから、大総小学校を対象とする、統合の組合せについては、大総小学校と横芝小学校とする、但し、上堺小学校については、小規模校であることから、将来的な児童数の推移を見ながら統合を検討する必要があるとの結果になりました。また、統合後の校名についてですが、横芝小学校とする、学校統合と直結する話ではないかもしれませんが、現在の横芝小学校の校舎を改築する必要性が十分あるとご意見をいただきました。最後に、統合の時期については、最短となる平成31年4月を目途とすることにてご意見をいただきました。

事務局 光地域分科会での協議結果を報告いたします。  
統合の対象校は、日吉小学校と南条小学校、統合の組合せについては、第一段階として日吉小と南条小を統合、第二段階として白浜小を含めて東陽小へ全ての学校を統合するとの結論になりました。統合する時期については、日吉小と南条小の時期は平成32年4月を目途とし、また、第二段階の統合時期については具体的な年次についての結論には至りませんでした。

委員長 只今、事務局から分科会での協議事項の報告がありました。それぞれの分科会ごとで違った結果になりましたが、この結果を踏まえて次回開催に進みたいと思います。  
それでは全体会を終了し、議長の任を解かせていただきます。ご協議いただき有難うございました。

【終了時間】 午後3時30分